

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月
基準日	定時株主総会 毎年2月末日 期末配当金 毎年2月末日 中間配当金 毎年8月31日（中間配当を行う場合） （その他必要がある場合はあらかじめ公告して定めた日）
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777（通話料無料）
公告方法	電子公告（当社ホームページに掲載） http://ww2.maruyoshi-center.co.jp ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
上場取引所市場	大阪証券取引所 市場第二部

（ご注意）

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

環境方針

1. 企業活動のなかで、資源の有効利用、省資源、省エネルギー、廃棄物の削減、環境に配慮した商品の提供に取り組んでいきます。
2. 環境に関する法規制および当社が受け入れを決めた要求事項を遵守します。
3. 環境マネジメントシステムの継続的改善と汚染の予防に努めます。
4. この方針は、文書化して全従業員に周知徹底し、実施・維持します。
5. この方針は、社内外全般に公表します。

マルヨシセンターに関する情報は、
ホームページでご覧いただけます。



第52期 報告書

平成23年3月1日 ▶ 平成24年2月29日

MARUYOSHI CENTER



これからも地域社会のお役に立てる No.1スーパーを目指します。



代表取締役会長兼社長 北村文彰

株主の皆さまには、日頃より格別のご支援をいただき、誠に有難く厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループ第52期連結会計年度（平成23年3月1日から平成24年2月29日まで）の事業の概要と決算につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災発生の影響による景気の停滞からの穏やかな回復基調にあったものの、タイの大洪水による生産活動の遅れやヨーロッパの債務問題に端を発した金融不安を背景とした急激な円高の影響など、国内外で

の不安要因が重なり、非常に厳しい経済環境が続いております。

当小売業界におきましても、雇用不安や所得の伸び悩むなか個人消費はおおむね横ばいで推移しましたが、業態の垣根を超えた競合状態が続き、経営環境は引き続き厳しい環境となりました。

このような情勢の下、当社グループは、季節の旬の商品及び当社グループの独自商品の強化やそれぞれの地域の顧客ニーズのある商品の提供に心がけるとともに、販売提案を店舗ごとに工夫をするなど、

顧客への積極的な働きかけを行っております。また、在庫の適量化や店舗オペレーションの最適化による人時生産性の向上に取り組むとともに、E D Iの導入による営業事務の合理化、発注方式の変更による精度アップにも取り組んでおります。

スーパーマーケットにおきましては、10月に伊予店（愛媛県伊予市）を多様な顧客ニーズを取り入れて競合店に対応できる運営体制を作るべく大規模改装を行いました。

このような取り組みの結果、当連結会計年度の売上高は399億69百万円（前期比0.8%減）と横ばいでありましたが、販管費等の大幅な削減等により営業利益は6億50百万円（前期比28.8%増）、経常利益は3億76百万円（前期比39.8%増）となりました。当期純利益につきましては、資産除去債務会計基準の適用や固定資産の減損処理等での特別損失や法人税率の引下げによる繰延税金資産の取崩し等での法人税費用が嵩み25百万円（前期比74.2%減）となりました。

今後の見通しにつきましては、ヨーロッパの債務

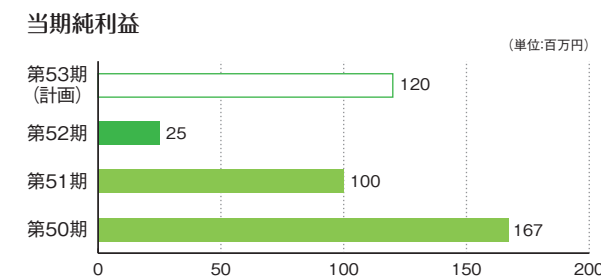
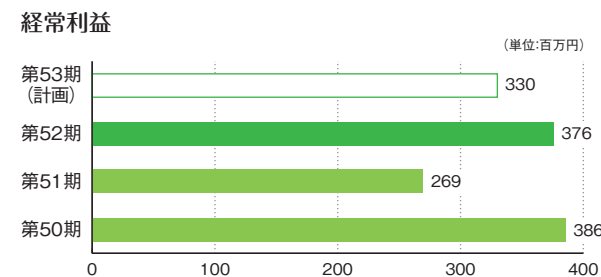
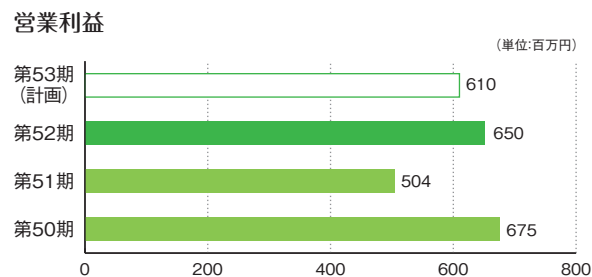
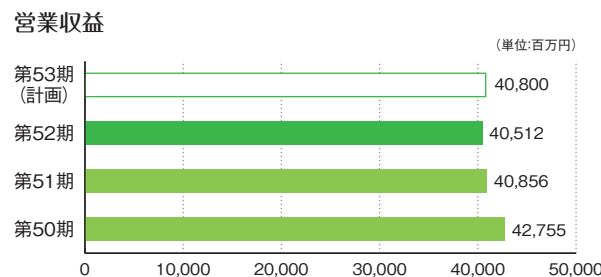
問題の終息、本年2月の日米の中央銀行のインフレ目標等の追加金融緩和政策の発表により超円高修正が進み、ようやく景気に明るい兆しが見え始めました。

当社商圏のスーパーマーケット業界では、新たな競合要件は減少しているものの、業態を超えた競合状況は解消せず、まだまだ予断を許さない経営環境が継続するものと思われまます。

こうした状況下において、当社グループは、今後とも顧客ニーズに的確に対応した売場をスピーディーに展開するため、店舗主導の運営を進め地域の顧客にとって必要とされる店舗を目指してまいります。また、引き続き、様々な店舗オペレーションの合理化へのアプローチや、E D Iによる営業事務の合理化、パート社員の戦力化による人時効率の向上等に取り組む、費用の大幅な低減に取り組んでまいります。

平成24年5月

財務ハイライト（連結）





マルヨシセンターは、 やさしい店舗を運営しています。



スーパーマーケット全店でISO14001*の認証を取得しています。

マルヨシセンターは、スーパーマーケット事業を通じて地球環境の保全に貢献するため、ISO14001の認証取得に積極的に取り組み、平成20年12月に全店で取得しました。そのマネジメントシステムの下で推進している活動の一端をお知らせします。

※国際標準化機構（ISO）が平成8年9月に制定したISO14001s（シリーズ）の中核をなす規格。計画（P）・実施・運用（D）・点検（C）・経営者による見直し（A）の繰り返しによって継続的に改善することを定めています。

環境活動と衛生面を定期的にチェックしています

定期的に内部監査によって環境活動の取り組みを見直し、さらに全店舗が専門検査員の「衛生チェック」を受けて、安全で安心できる商品の提供に努めています。



内部監査



衛生チェック

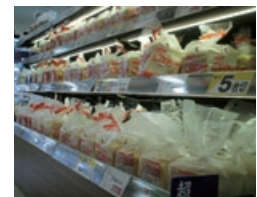


環境マネジメントシステムの運用のしくみ



省エネルギー

エネルギー使用量の削減を図っています。スーパーマーケットで一番大きい環境負荷は電気エネルギーです。新店舗や改築増設時には、電気使用量の多いエアコン、照明、オフィス機器などは省エネ型を選んで導入しています。



主な環境活動

省資源

リサイクル



買い物袋持参運動



分別回収ボックス

お客様のご協力を得てリサイクル活動を進めています

当社は平成3年から、お客様と力を合わせて牛乳パックの回収、アルミ缶の回収、トレーの回収運動、買い物袋持参運動を進めています。このほか再生紙の利用、ギフトの簡易包装化にも取り組んでいます。



買い物袋持参運動



トレー回収運動

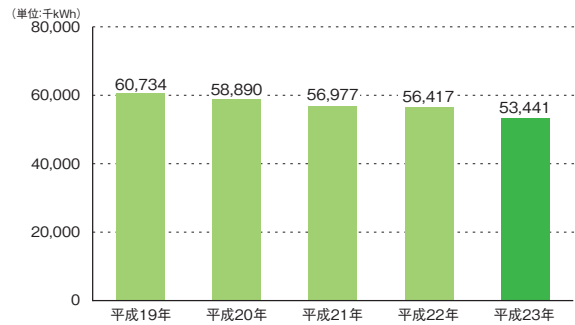


特集1 ■マルヨシセンターの環境活動

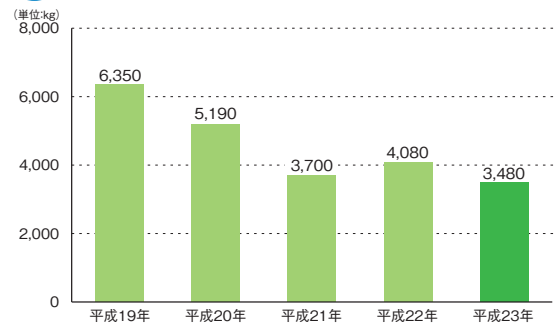
マルヨシセンターの環境データ



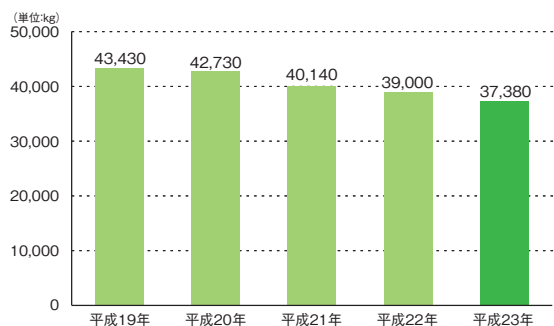
電気使用量の推移(総使用量)



アルミ缶回収実績

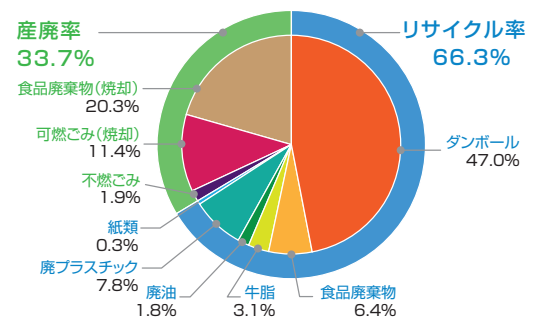


牛乳パック回収実績

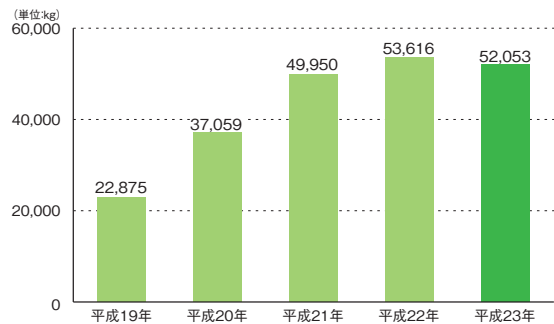


※平成23年は牛乳パック回収の収益として27万円を「(財)かがわ水と緑の財団」に寄付しました。

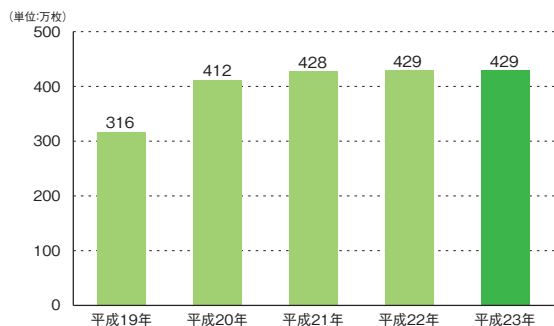
店舗から出る廃棄物のリサイクル率



トレー回収実績



買い物レジ袋削減実績



特集2 ■伊予店がリニューアルオープン!

新鮮な品揃えでサービスも新鮮

ごあいさつ

私たちスタッフ一同、お客様の声を大切に、ご意見に耳を傾け、一つでも多く反映させて「愛される店づくり」を心がけております。環境配慮にもいろいろな努力を重ねております。リニューアルを機に、新しい工夫がいっぱいのマルヨシセンター伊予店。どうぞご愛顧くださいますよう、お願い申し上げます。



店長 橋 倫礼



ピカピカのお店に生まれ変わりました。
マルヨシセンター伊予店

リニューアル
Renewal
オープン

OPEN

皆様のご来店を、スタッフ一同心よりお待ちしております!

伊予店 店内案内図

健康とおいしさ
マルヨシセンター
本店 静岡県浜松市東区分町4-367-1
電話(087)874-5511(代)

伊予市下吉川字馬塚1031番地1
(089)-982-7811
営業時間
あさ9:00~よる12:00まで

●取寄せしほ、よくお客様が必ずお読みになる商品をお知らせしております。



連結財務情報（要約）

連結貸借対照表

（単位：千円）

科目	当期 (平成24年2月29日現在)	前期 (平成23年2月28日現在)
資産の部		
流動資産	3,128,337	3,238,824
固定資産	16,652,197	17,132,257
有形固定資産	13,974,218	14,352,029
無形固定資産	503,393	483,820
投資その他の資産	2,174,586	2,296,408
繰延資産	12,593	—
資産合計	19,793,129	20,371,081
負債の部		
流動負債	9,866,652	10,744,592
固定負債	7,269,257	6,952,450
負債合計	17,135,909	17,697,042
純資産の部		
株主資本	2,697,961	2,726,717
資本金	1,077,998	1,077,998
資本剰余金	813,528	813,528
利益剰余金	986,392	985,602
自己株式	△ 179,958	△ 150,411
その他の包括利益累計額	△ 40,741	△ 52,678
その他有価証券評価差額金	△ 40,509	△ 51,847
繰延ヘッジ損益	△ 232	△ 830
純資産合計	2,657,219	2,674,039
負債及び純資産合計	19,793,129	20,371,081

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

（単位：千円）

科目	当期 (平成23年3月1日から 平成24年2月29日まで)	前期 (平成22年3月1日から 平成23年2月28日まで)
売上高	39,969,627	40,303,777
売上原価	30,357,072	30,439,749
売上総利益	9,612,554	9,864,028
その他営業収入	542,555	552,583
営業総利益	10,155,110	10,416,611
販売費及び一般管理費	9,504,730	9,911,623
営業利益	650,380	504,988
営業外収益	65,091	131,387
営業外費用	338,658	366,768
経常利益	376,813	269,608
特別損失	144,180	49,383
税金等調整前当期純利益	232,632	220,224
法人税、住民税及び事業税	168,532	75,178
法人税等調整額	38,193	44,646
少数株主損益調整前当期純利益	25,906	—
当期純利益	25,906	100,399

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

科目	当期 (平成23年3月1日から 平成24年2月29日まで)	前期 (平成22年3月1日から 平成23年2月28日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,161,452	△ 326,704
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 299,518	△ 165,735
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 872,752	50,584
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 10,818	△ 441,855
現金及び現金同等物の期首残高	534,264	976,120
現金及び現金同等物の期末残高	523,445	534,264

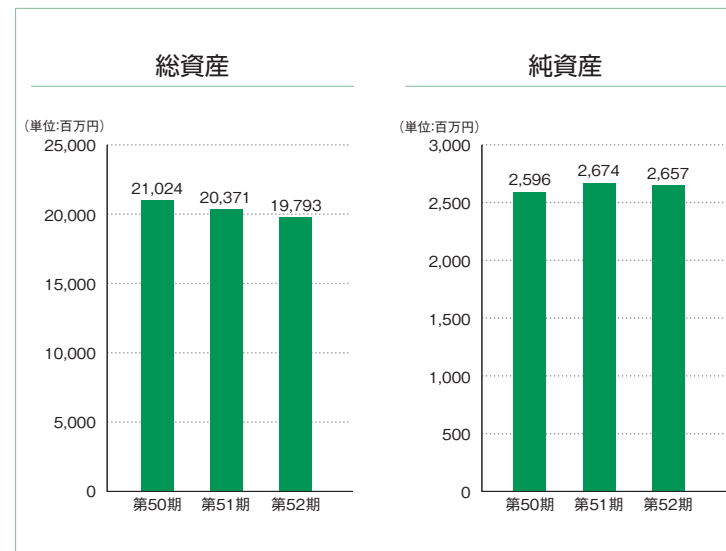
（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書（平成23年3月1日から平成24年2月29日まで）

（単位：千円）

科目	株主資本				株主資本合計	その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	その他の包括利 益累計額合計	
平成23年2月28日 残高	1,077,998	813,528	985,602	△ 150,411	2,726,717	△ 51,847	△ 830	△ 52,678	2,674,039
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			△ 25,116		△ 25,116				△ 25,116
当期純利益			25,906		25,906				25,906
自己株式の取得				△ 29,546	△ 29,546				△ 29,546
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額（純額）						11,338	598	11,937	11,937
連結会計年度中の変動額合計	—	—	790	△ 29,546	△ 28,756	11,338	598	11,937	△ 16,819
平成24年2月29日 残高	1,077,998	813,528	986,392	△ 179,958	2,697,961	△ 40,509	△ 232	△ 40,741	2,657,219

（注）記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。



連結対象会社の概要

1) 連結子会社

株式会社フレッシュデポ	資本金：50,000 千円
	事業内容：食品製造業
	議決権比率：100%

2) 持分法適用関連会社

株式会社レックス	資本金：360,000 千円
	事業内容：物流センター運営業
	議決権比率：38.7%



株式情報・会社情報

株式の状況

(平成24年2月29日現在)

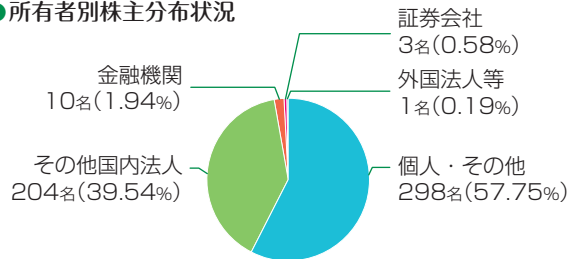
- 1) 発行可能株式総数 21,750,000株
- 2) 発行済株式の総数 8,749,990株
- 3) 株主数 516名

●大株主(上位10名)

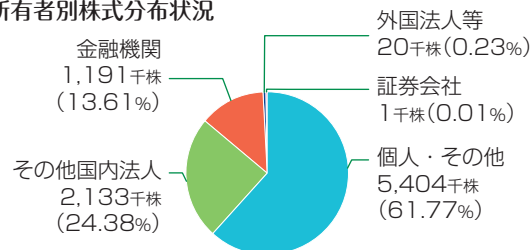
株主名	株式数(株)	出資比率(%)
佐竹文彰	1,624,000	18.56
マルヨシセンター取引先持株会	833,000	9.52
有限会社 佐竹興産	499,000	5.70
マルヨシセンター従業員持株会	495,388	5.66
株式会社 百十四銀行	413,000	4.72
黒田泰弘	404,000	4.61
株式会社 阿波銀行	386,000	4.41
桑原洋夫	202,000	2.30
佐竹睦子	201,000	2.29
株式会社 損害保険ジャパン	150,000	1.71

(注) 当社は自己株式460,550株を保有しておりますが、上記の大株主には含めておりません。

●所有者別株主分布状況



●所有者別株式分布状況



会社概要

(平成24年2月29日現在)

社名 株式会社マルヨシセンター
 設立 昭和36年3月
 本店の所在地 香川県高松市南新町4番地の6
 資本金 1,077,998千円
 事業内容 スーパーマーケットおよびレストラン
 店舗数 スーパーマーケット38店舗
 レストラン2店舗
 従業員数 506名

取締役・監査役

(平成24年5月29日現在)

代表取締役会長兼社長 佐竹文彰
 取締役副会長 松岡のびる伸
 取締役副社長 吉田博三
 取締役副社長 小比賀吉男
 取締役副社長 伊東栄治
 取締役 佐竹克彦
 常任監査役 山脇和廣
 監査役 桑原洋夫
 監査役 菱山泰昌
 監査役 大下秀樹

(注) 菱山泰昌および大下秀樹は、社外監査役であります。

会計監査人

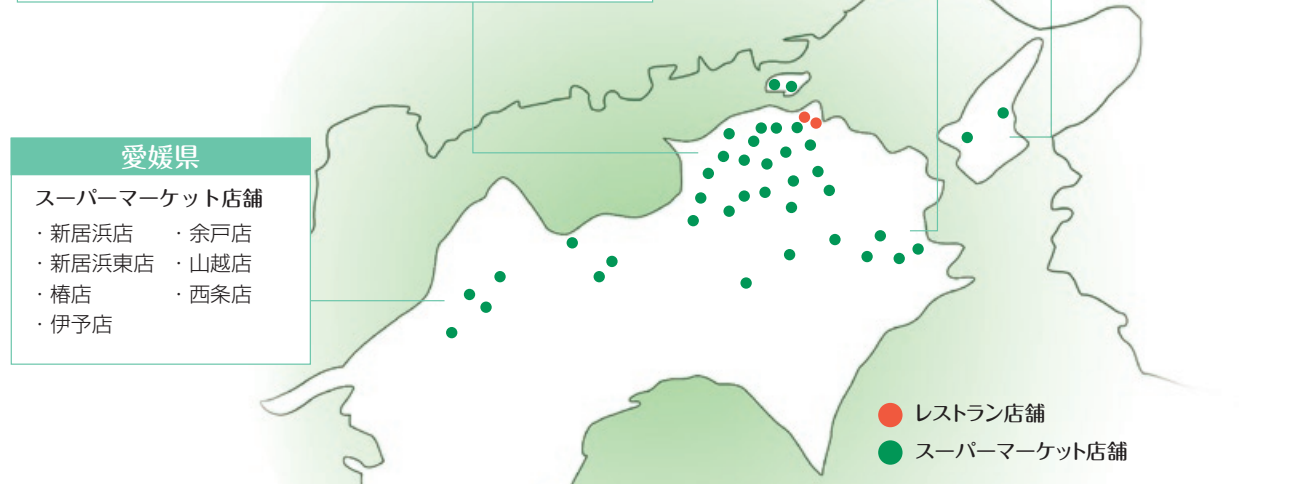
(平成24年5月29日現在)

有限責任監査法人 トーマツ



店舗ネットワーク

香川県	徳島県	兵庫県
スーパーマーケット店舗 ・土庄店 ・三木店 ・牟礼店 ・善通寺店 ・茜町店 ・香川町店 ・内海店 ・国分寺店 ・太田店 ・滝宮店 ・観音寺店 ・今里店 ・かたもと店 ・鶴市店 ・木太店 ・池園店 ・高瀬店 ・馬場病院店 ・片原町店 ・満濃店 ・川東店 ・松縄店	レストラン店舗 ・ミケイラ ・うどんや南新町店	スーパーマーケット店舗 ・西淡店 ・洲本店

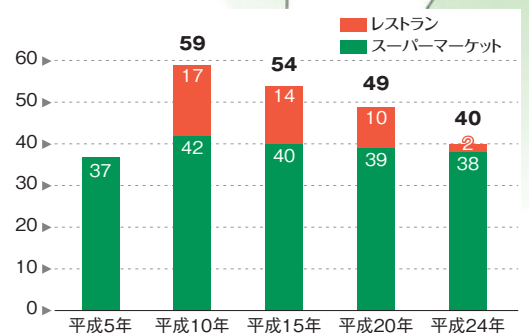


愛媛県

スーパーマーケット店舗

- ・新居浜店
- ・余戸店
- ・新居浜東店
- ・山越店
- ・椿店
- ・西条店
- ・伊予店

店舗数の推移



(平成24年4月30日現在)